

トリポットの設営方法

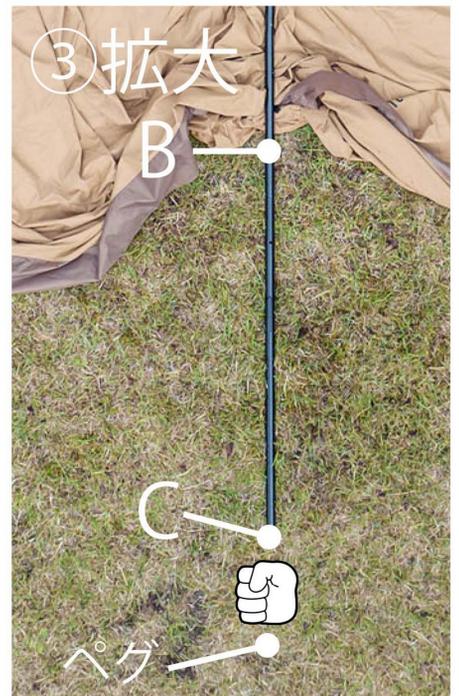
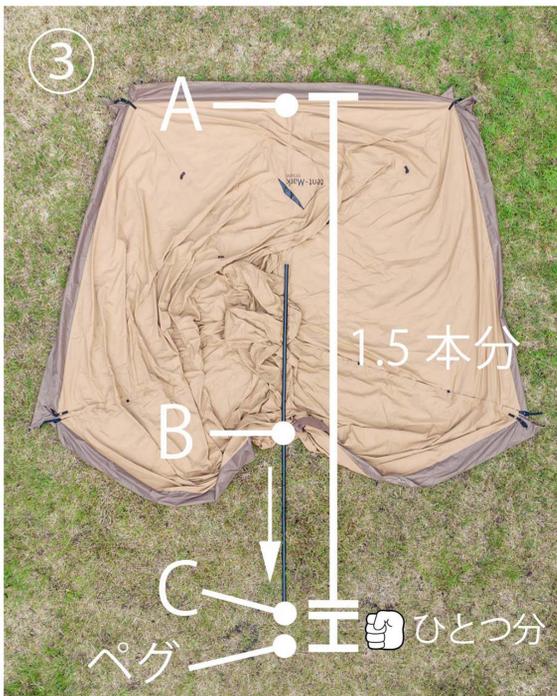
トリポット上から見た図。黒い線がトリポットが入っている位置です。



- ①丸印部分2か所ペグを打ちます。ペグを打つ際に生地をピンと張ってください。ピンと張った生地の中ん中から、生地に対して90度になるようにセンターポールを置きます。
※センターポールとは元々サーカスシリーズテントに付属しているポールのことです。



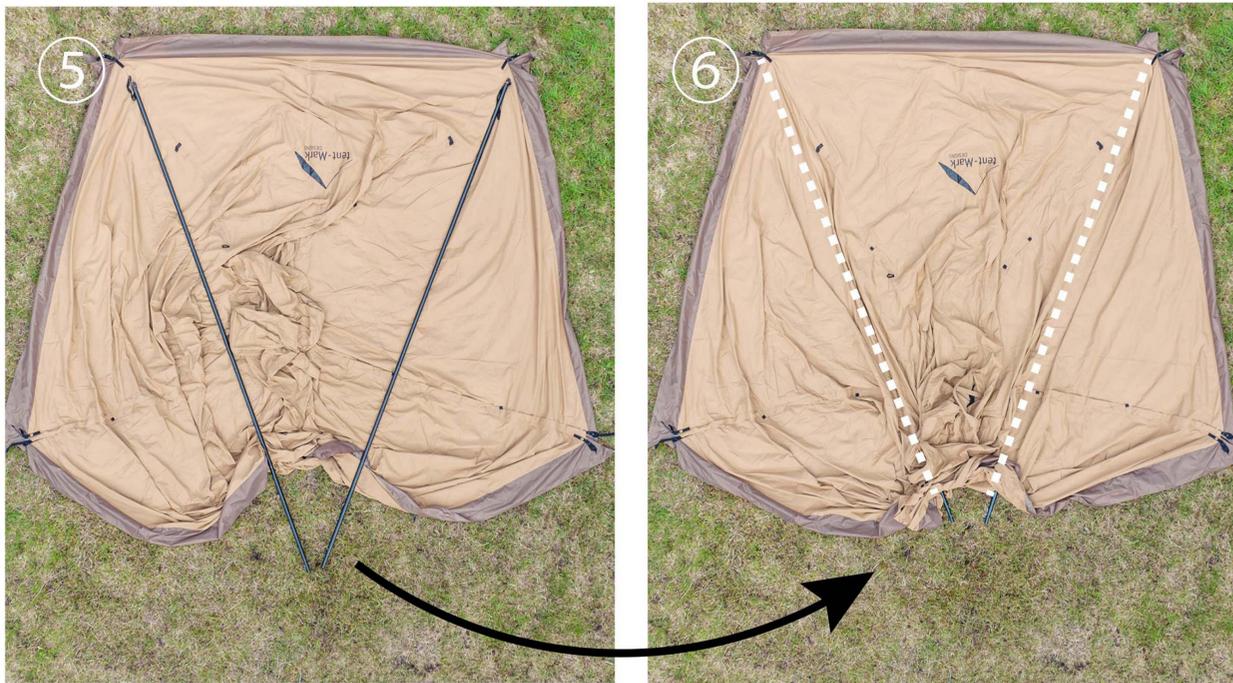
- ②置いたセンターポールの先、丸印部分 [B] まで生地を手繰り寄せます。
- ③置いたセンターポールを、[B] 地点から、センターポール 2.5 節分の長さ分矢印方向にずらします。
[A] から [C] までの長さは、センターポール約 1.5 本分です。
[C] 地点+こぶしひとつ分の位置にペグを1本打っておきます。
(これ以降センターポールは使用しません。)



④ここからはトリポットのポールを使います。ポールの先端にテープをセットします。



⑤⑥トリポットのポールを、幕体の中のこちらの位置にセットします。ポールの凸側はペグの内側に設置してください。



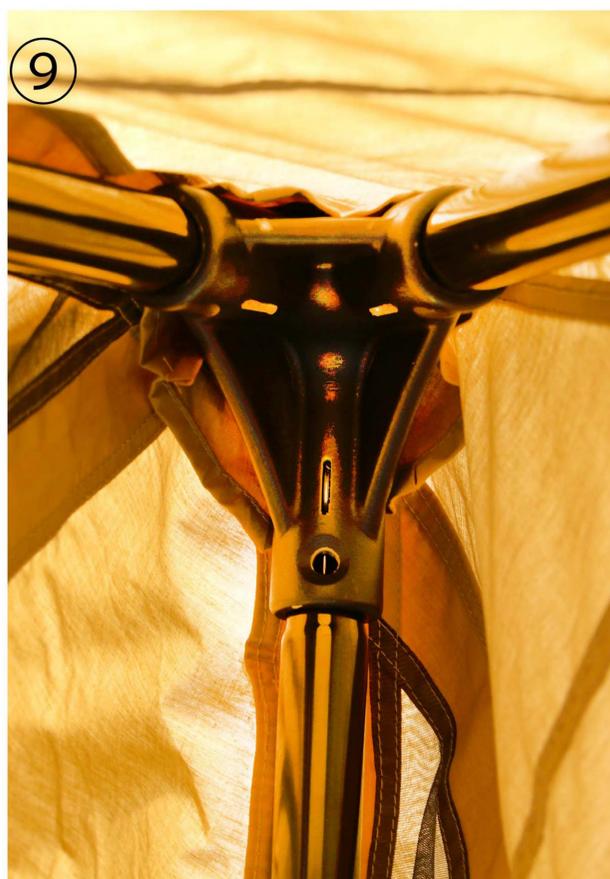
⑦ポールを幕体の中に入れたら樹脂ハブパーツをセットします。



⑧トリポットポールの残りの1本を樹脂パーツに差し込み2, 3節つなげ、残りの節は折っておきます。

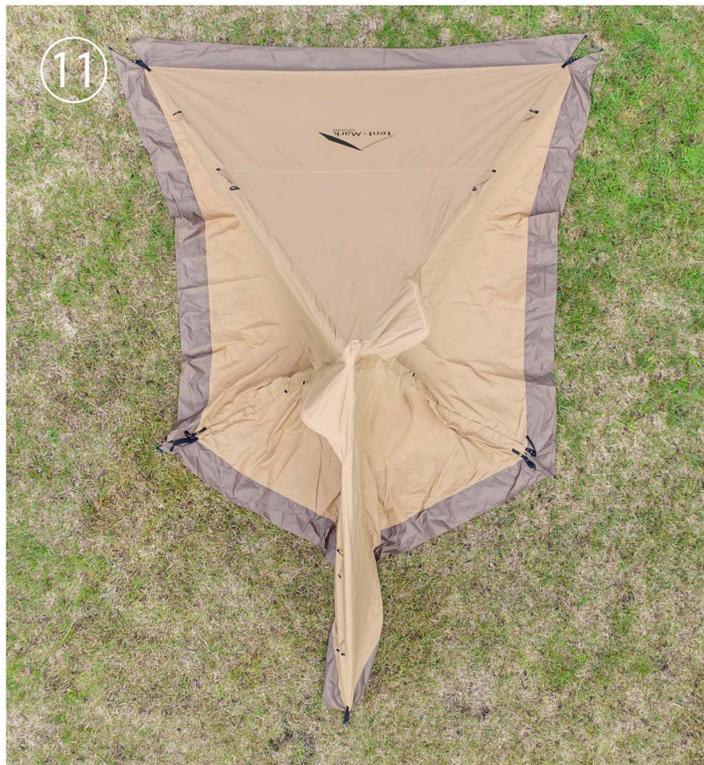
⑨テント頂点に樹脂ハブパーツの頂点を合わせます。

⑩少しだけテントが立ちあがります。※この時点でベンチレーターをセットします。



⑪先ほど⑩で折っていたポールをすべて組み立てるとテントが立ち上がります。

⑫あらかじめ③で打っておいたペグに、テントのベルトを最大限伸ばした状態で掛けます。



⑬ペグの内側にポールの位置を合わせ

⑭ポールについているベルトをテント中心に向かって伸ばし、ペグを打ちます。

※外側に開かないようにするものですので必ずおこなってください。



⑮⑯ポールが入っていない角2箇所の生地を、幕体にたるみが出ないようにペグを打ち、ベルトを締めて張網を張って完成です。



【ポールを2本追加し、タープのように使用する場合のトリポットの位置】



(こちらはセンターポールで建てた参考画像です)

通常時



タープのように使用する場合はポールの位置をずらします

